

# 常なる磐

つねなる いわ

令和3年1月12日(火)

## ◇ 登下校時の持ち物④

裏面のご案内【登下校時の持ち物の軽量化について】にあるように、持ち物の軽量化に向けていよいよ動き出す。

まずは試行期間（来週18日の月曜日から開始し、1月中）を設け、試行実施の状況を見て再検討し、必要に応じて見直しを図っていく。本格実施は令和3年度からという流れだ。

方法の基本は、教科書等の用具を学校に置く【置き用具】である。

しかし、心配がないわけではない。そこで実施に際し、3学期始業式の式辞の中で「実施の意図」と「方法」、そして「注意点」について子供たちに話をした。特に重きを置いたのは【注意点】だ。

『自分たちの生活は、自分たちで守る』

『自分たちの生活は、自分たちでよくしていく（向上させていく）』

『自分たちの権利は、自分たちで守る』

『注意すべきことは、自分たちで声をかけていく』

『学校や学級の安全は、自分たちでできることを行って保守する』

いわゆる【自治】と【自浄】である。

置き用具については、見直しが行われていない学校が多い中、すでに常磐中学校は昨年度から実施している。多目的の指定カバンはあったが、生徒に任されて完全自由化されるなど、市内でも先進的だ。本校の児童は基本的に常磐中学校に進学することから、今のうちに「自分で判断する」ことを習慣づけることは、スムーズな移行につながる。さらに、道德心を高め、自治力と自浄力を向上させることは、【生きる力】となって人生を支えていくことになる。

実施前には心配は尽きないし、実施後は予想しない問題も出てくるだろう。

しかし、まずはやってみる。そこで改善を加えていく。

保護者の皆様には、様々な心配をおかけするが、是非ご協力いただきたい。

問い合わせの窓口を教頭としたので、実施前に心配なことがあれば、気兼ねなく問い合わせ願いたい。よろしく申し上げます。